

5 試運転

●外部入力機能チェック

項目	作業内容	確認内容	処理内容
1 発停	外部入力から操作する	空調機が運転、もしくは停止する。 手元リモコンの表示が変化する。	・室内通信ケーブルの接続状態を確認 ・発停入力端子の接続状態を確認 ・遠方/手元切換(CN32)が"手元"であることを確認 ・室内ユニットグループの親機にスイッチが接続されているか確認
2 デマンド	外部入力から操作する	室内ユニットがサーモON、もしくはサーモOFFする。 手元リモコンの表示が変化する。(注1)	・室内通信ケーブルの接続状態を確認 ・デマンド入力端子の接続状態を確認 ・室内ユニット毎にスイッチが接続されているか確認

注1. デマンド入力ON時の手元リモコンの表示 (MAリモコンの場合: PAR-20MA)
運転表示中: 室温表示部の吸込温度表示が消える。
点検モード: 指定号機の表示において空調機の表示 "■" が点灯する。



●外部出力機能チェック

項目	作業内容	確認内容	処理内容
1 運転状態	リモコンから空調機を「運転(停止)」させる。	出力端子に接続した機器が反応する。 指定号機の空調機の状態を確認する。	・室内通信ケーブルの接続状態を確認 ・出力端子の接続状態を確認 ・⑥製品仕様)に従って接続されているか確認
2 異常	空調機を異常停止状態にする。		
3 送風機状態 (SW1-5 OFF時)	リモコンから空調機を「運転(停止)」させる。		
4 サーモON状態 (SW1-5 ON時)	リモコンから空調機の「設定温度」を変える。		
5 冷房・ドライ	リモコンから空調機の運転状態を「冷房」もしくは「ドライ」に変える。		
6 暖房	リモコンから空調機の運転状態を「暖房」に変える。		

6 製品仕様

●仕様

項目	内容	項目	内容
電源	室内機基板から受電	適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV、CVS、CPEVまたは、これらに相当するもの 単線: φ0.65mm~φ1.2mm 撚線: 0.5mm ² ~1.25mm ²
寸法	125(H)×195(W)×55(D) mm	信号線配線距離	外部出力: max 100m 外部入力: max 100m
質量	0.6kg	室内ユニット接続線	10心(5心+5心) 5m
使用環境	温度 0~40℃ 湿度 85%RH以下 (屋内専用)	接続形態	室内ユニット毎または室内ユニットグループ毎
据付方法	本体別置		

●入出力仕様

入 力			出 力		
機能	使用用途	信号仕様	機能	使用用途	信号仕様
発停	室内ユニットグループ毎にON/OFF指令を出すことができます。(注1)	パルス (有電圧/無電圧 a 接点) (注2) <有電圧の場合> 電源: DC12~24V 電流: 約10mA (DC12V) <パルス規格> 	運転状態	室内ユニットグループ毎に外部へ運転状態の信号が取り出せます。	リレー a 接点出力 DC 30V または AC 100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
			異常	各室内ユニット毎に外部へ異常の信号が取り出せます。	
			送風機・サーモON状態(注3)	各室内ユニット毎に外部へ送風機状態・サーモON状態の信号が取り出せます。	
			冷房・ドライ	室内ユニットグループ毎に外部へ冷房・ドライ運転の信号が取り出せます。	
デマンド	各室内ユニット毎にデマンド指令を出すことができます。	レベル (有電圧/無電圧接点) (注2) <有電圧の場合> 電源: DC12~24V 電流: 約10mA (DC12V)	暖房	室内ユニットグループ毎に外部へ暖房運転の信号が取り出せます。	

注1: 室内ユニットグループの親機にスイッチを接続してください。
(子機に接続しても、ON/OFF操作はできません)

注2: 微小電流用接点 (DC12V 1mA) をご使用ください。

注3: 室内ユニットのSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態表示: SW1-5 OFF (工場出荷時設定)

サーモON状態表示: SW1-5 ON

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 (073)436-2111 (代表)

WT03041X02



三菱電機 **ビル** 空調管理システム

M制御遠方表示キット PAC-YU80HK

据付工事説明書

適用

・本表示キットは
フリープラン室内機 (Cタイプ以降) 用です。

1 安全のために必ず守ること

- 据付の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付くもの。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
移設・修理の時は工事される方に、またお使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

据付は、販売店または専門業者に依頼する。

お客様自身で据付工事をされ不備があると、故障や感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この据付説明書に従い確実に行う。

据付に不備があると、感電、火災等の原因になります。

据付は、質量に充分に耐える所に確実に行う。

強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従い施工する。

電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する。

接続や固定が不完全の場合は、発熱、火災等の原因になります。

お客様自身で移設はしない。

据付に不備があると感電、火災等の原因になります。
お買上げの販売店または専門業者にご相談ください。

改造、修理は絶対にしない。

改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。
修理はお買上げの販売店にご相談ください。

注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。

万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火、爆発の原因になることがあります。

本機を据付ける付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光のあたる場所には据付けない。

変形、故障の原因になることがあります。

特殊環境には、使用しない。

油(機械油を含む)、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりすることがあります。

浴室、厨房など大量の湯気が発生するところには据付けない。

壁が結露するような場所は避けてください。
感電、故障の原因になることがあります。

配線は、むき線部分が端子盤の外に出ないように確実に接続する。

むき線が端子盤の外に出ていると、むき線どうしが接触し、感電、火災の原因になることがあります。

配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。

漏電や発熱、火災の原因になることがあります。

病院、通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズに対する備えを充分に行う。

インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器等の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因となることがあります。

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させない。

火災、故障の原因になることがあります。

2 部品確認

●付属部品

構成部品	①遠方表示キット本体	②室内通信ケーブル
数量	1	1 (5m)

●現地手配部品

据付け

品名	形式・仕様
本体固定ネジ	M4トラスネジ (M4×12)

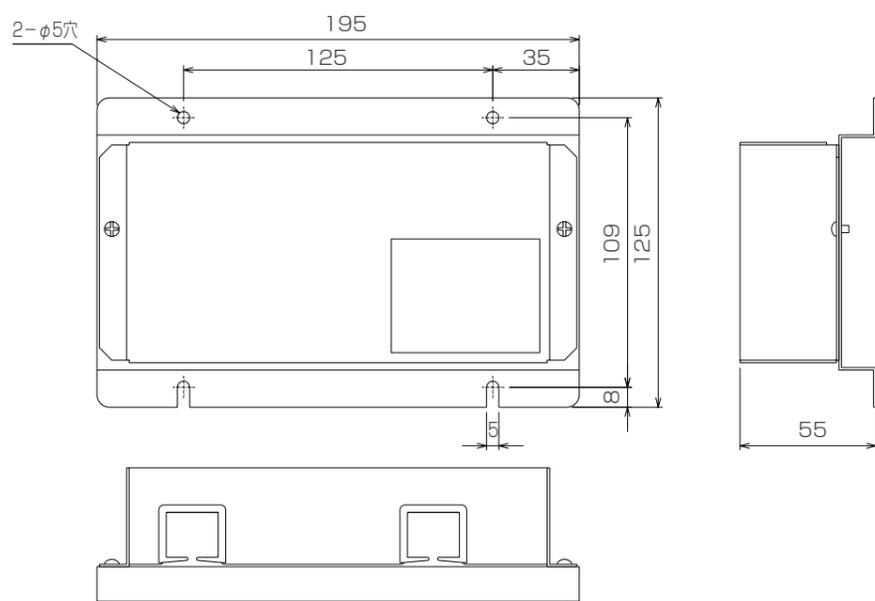
外部出力機能

品名	形式・仕様
外部出力信号線	シース付ビニールコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CV、CVSまたはこれらに相当するもの 電線サイズ 撚線0.5mm ² ~1.25mm ² 単線φ0.65mm~φ1.2mm
表示ランプ等	無電圧a接点 DC30V 1A以下 AC100V/200V 1A以下

外部入力機能

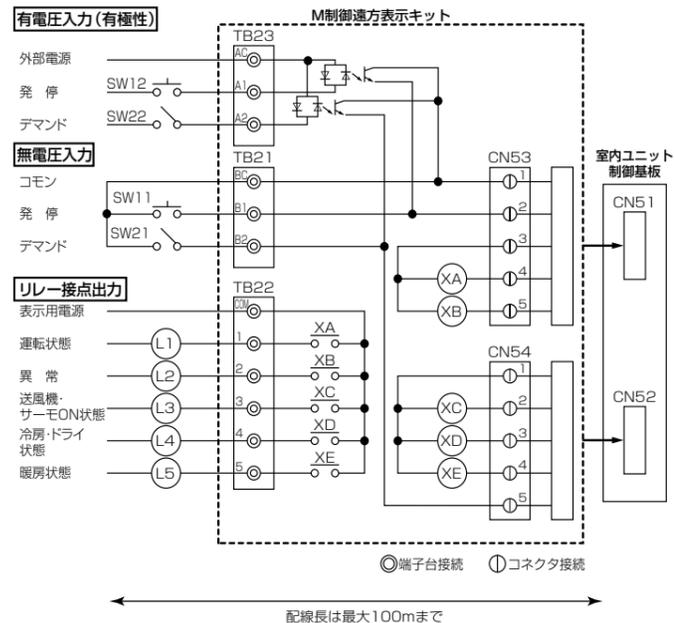
品名	形式・仕様
外部入力信号線	シース付ビニールコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CV、CVSまたはこれらに相当するもの 電線サイズ 撚線0.5mm ² ~1.25mm ² 単線φ0.65mm~φ1.2mm
スイッチ	無電圧接点

3 外形寸法



4 配線方法

●配線図



<有電圧入力(有極性)の場合>

外部電源	DC12~24V 入力電流 (1接点あたり) 約10mA (DC12V)
SW12	遠方発停スイッチ ※SWを押す(パルス入力する) 毎にON/OFFを反転します。
SW22	デマンドスイッチ ※SW ON時、冷暖房運転を禁止 (強制送風)します。

<無電圧入力の場合>

SW11	遠方発停スイッチ ※SWを押す(パルス入力する) 毎にON/OFFを反転します。
SW21	デマンドスイッチ ※SW ON時、冷暖房運転を禁止 (強制送風)します。

<リレー接点出力>

表示用電源	DC30V 1A AC100V/200V 1A	L4	冷房・ドライ状態表示ランプ
L1	運転状態表示ランプ	L5	暖房状態表示ランプ
L2	異常状態表示ランプ	XA~XE	リレー (許容電流 10mA~1A)
L3	SW1-5 ON時:サーモON SW1-5 OFF時:送風機状態表示ランプ		

●室内ユニット側の設定

- 発停 (パルス) は遠方/手元切換(CN32)が、"手元"に設定されている場合にのみ使用可能です。
- サーモON状態を表示するには、アドレス基板上的のディップスイッチSW1-5をONにセットしてください。
工場出荷時設定は、OFF (送風機状態表示) です。

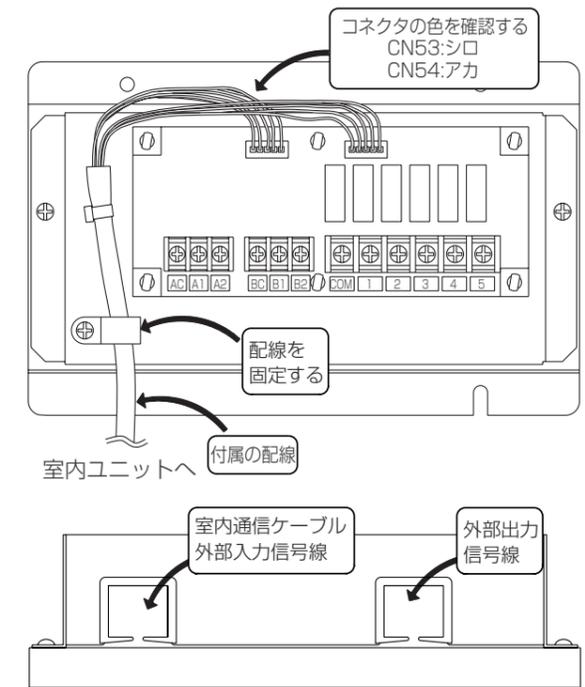


●遠方表示キット側の接続

- 遠方表示キット基板上的の接続コネクタの色を確認して付属のケーブルのコネクタを差し込みます。
- 遠方表示キットのクリップに付属のケーブルを通して固定します。
- 外部出力機能を使用する場合、本機の外部出力端子(TB22)に、使用用途に合わせてそれぞれの信号線を接続します。このとき信号線の被覆をむいて端子に接続してください。
- 外部入力機能を使用する場合、本機の外部入力端子(TB21もしくはTB23)に、使用用途に合わせてそれぞれの信号線を接続します。このとき信号線の被覆をむいて端子に接続してください。

⚠ 注意

- TB21は無電圧接点入力専用端子です。電圧は投入しないでください。室内制御基板の故障の原因となります。
- TB23は有電圧接点入力専用端子です。極性を確認してから接続してください。故障の原因となります。
- 表示用電源にAC100V、AC200Vを用いる場合には、入力側の配線および室内通信ケーブルと出力側の配線とは離して配線してください。
- 室内機との接続ケーブルは必ず付属の接続ケーブルを用い、延長などの改造は絶対に行わないようにしてください。外来ノイズ等の影響を受けやすく、誤動作する可能性があります。
延長が必要な場合は、(6)製品仕様)に記載の仕様表に従って外部信号線を延長してください。



●室内ユニット側の接続

- 遠方表示キットCN53側の接続コネクタを室内制御基板上的のCN51に差し込みます。
- 遠方表示キットCN54側の接続コネクタを室内制御基板上的のCN52に差し込みます。
※コネクタには方向性があります。ご確認の上間違いないよう正しく差し込んでください。
決して無理に押し込まないでください。破損などの原因となります。

お願い

空調機が複数台グループングされているシステムで本機の外部発停入力機能を使用する場合、必ず親機の室内制御基板に接続してください。
デマンド入力機能を使用する場合、各空調機に本機を接続してください。

